



Windom の解答速報 順天堂大学(医) 英語



I

問

- (1) ③
- (2) ①
- (3) ②
- (4) ①
- (5) ①
- (6) ③
- (7) ②
- (8) ①
- (9) ①
- (10) ①

II

問

- (1) ④
- (2) ③
- (3) ②
- (4) ③
- (5) ③
- (6) ④
- (7) ②
- (8) ④
- (9) ③
- (10) ③

III

問

- (1) ③
- (2) ④
- (3) ②
- (4) ①
- (5) ②
- (6) ①
- (7) ②
- (8) ①
- (9) ③
- (10) ③

IV

問

- (1) ②
- (2) ④
- (3) ①
- (4) ③
- (5) ①
- (6) ④
- (7) ③

- (8) ③

- (9) ②

- (10) ①

V

自由英作文では、ある程度まとまった考えを、大きな文法上のミスをしないように書くことができるかどうか肝要である。今回の“what we can do to help conserve resources, such as clean water, energy, and trees”「清浄な水、エネルギーや木のような資源を保全する手助けに何ができるか」というテーマでは、内容としては、身近な事柄(リサイクル、公共の乗り物の利用、等々)を、平易な構文でまとめれば、合格答案となるであろう。

惜しくも今回涙を吞んだ人は、2月の半ば以降上記の自由英作を再チャレンジして、150-0002 渋谷区渋谷 3-2-3 帝都青山ビル 3 F 医学部予備校ウインダム宛てに送ってもらえれば、添削してお返しします。

講評

大問の構成は、昨年に引き続き、読解問題 4 題、自由英作文 1 題であった。読解問題 4 題中 1 題(大問II)は、インタビュー記事であり、また 1 題(大問IV)は長文空所補充問題であったが、このような出題は WINDOM の予想通りで、後期授業において、少なからず演習した形式の問題であった。

順天堂大学の英語の問題で時に見られることであるが、どれを正答とすべきかの判定が非常にしづらい選択肢が、本年も散見された。大問 I の(1), (10), 大問 II の(1), 大問 III の(5)がその例である。

上記の通り、一部解きづらい設問はあったものの、全体的には取り分け難解な英文や設問は見られず、順天堂大学の人気度も考慮すると、75%の正答率が合格に必要であろう。